

# 3. NPO運営支援・基盤整備事業

— 市民活動団体の人材育成、活動支援、相談助言、仲介、調査研究を総合的に展開

NPO運営支援・基盤整備事業は、① NPO・社会起業家のインキュベーション&マネジメントの相談・研修、② 支援者とNPOの連携支援、③ NPOの情報提供、④ 自治体のNPO関連施策・協働推進支援、⑤ NPO推進機関への支援とネットワーク推進、⑥ NPOの税・法制度改革や会計基準策定に対する取り組み、の6つの柱で整理できる。

特に2011年度は、大阪府「新しい公共支援事業」の委託事業における、認定NPO法人制度・NPO法人会計基準の普及、NPOの寄付拡充などに力を注いだ。

## 1. NPO・社会起業家のインキュベーション&マネジメントの相談・研修

### (1) NPOの運営などの相談対応

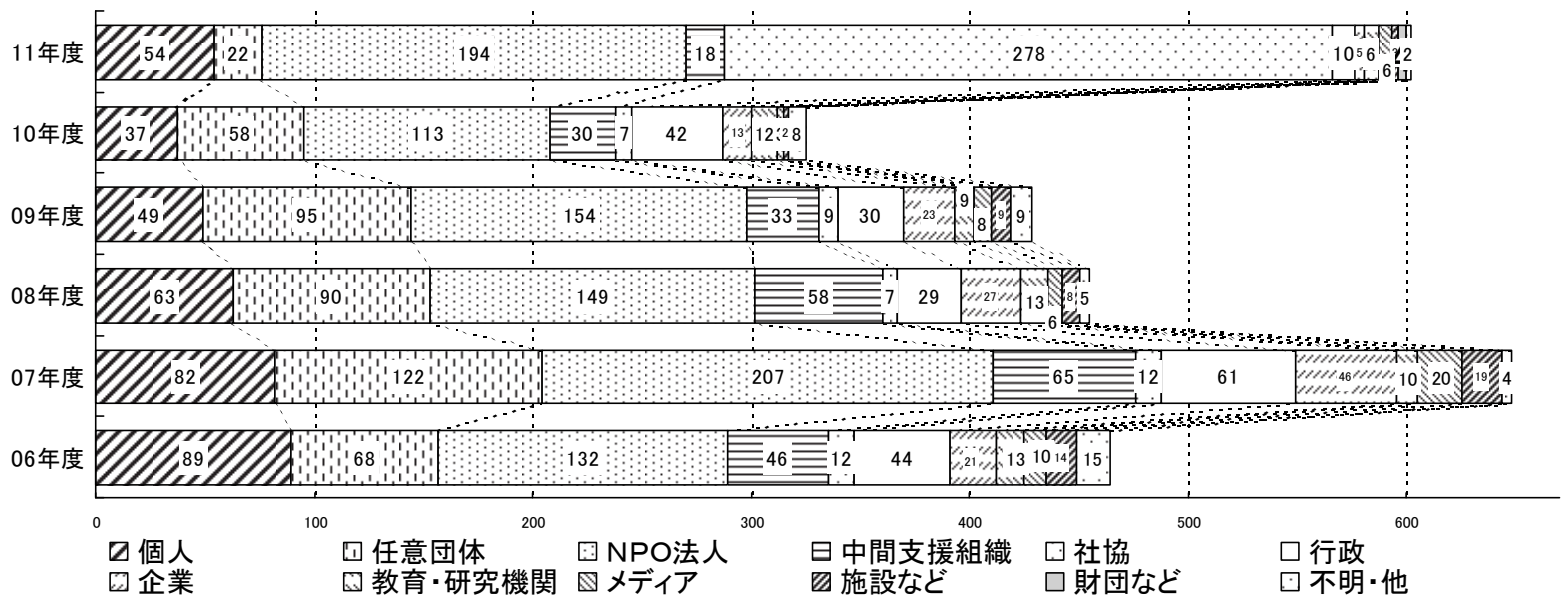
市民活動団体の運営支援に関しては、「NPOとは?」という概論的な質問から「特定非営利活動法人の設立や運営の方法について」という組織化や経営に関する相談、団体の「ミッション」の確認やビジョンに沿った事業計画の立案、運営実務など、さまざまな相談に応じている。近年、全体的にNPO運営や設立に関する初歩的な相談は減少傾向にあるが、初歩的な内容や一般的な内容の相談の場合は、NPOの設立や運営に関する講座に参加する人も多くなっていることや、NPOの運営に関する書籍などが市販されていることの影響もあると考えられる。

#### ① 相談受付件数と相談者の内訳

2011年度、市民活動運営に関する相談は606件である。今年度は被災地支援として、現地でNPOや社会福祉協議会への支援を積極的に行ったため、昨年度より281件増加している。また、特徴として、公益法人(財団、社団)からの件数が増えていることが挙げられる(図3-1)。

相談への対応方法としては、相談者と直接の面談による対応の割合は増加。協会に寄せられた全相談件数のうち、459件は面談による対応、147件は電話など面談以外による対応で、7割以上対面で相談に応じている(昨年度は面談が149件、電話など面談以外は143件であった)。被災地で行った運営相談は、現地で課題や相談者のニーズを聞いたもので、1件ずつ丁寧な対応を行った。

図3-1 市民活動団体の運営支援に関する相談者の属性(11年度 N=606)



#### ② 相談内容

主な相談の内容は、「NPOとは何か」という基本的概念に関する問合せから「NPOの設立・運営実務」に関すること、「こんな活動をしているNPOを探している」「NPOとの協働を模索」といった相談まで幅広い。以下にこれまでの相談内容の推移(図3-2)と11年度に受けた相談内容の詳細(図3-3)を図で示す。

11年度の特徴として、NPOと行政・社会福祉協議会との協働や認定NPO取得など、組織運営に関する相談が多かった。また、NPO法人設立に関する相談も昨年度に比べ増加した。協会のNPO支援にかかる事業について

ての問合せなど、協会の取り組む事業についての問合せは昨年度とほぼ同じであった。なお協会の主催する講座(はじめてのNPO説明会など)でも簡単な相談を受けているが、その対応件数はここに計上していない。

図3-2 市民活動団体の運営支援に関する相談内容内訳の推移(11年度N=606)

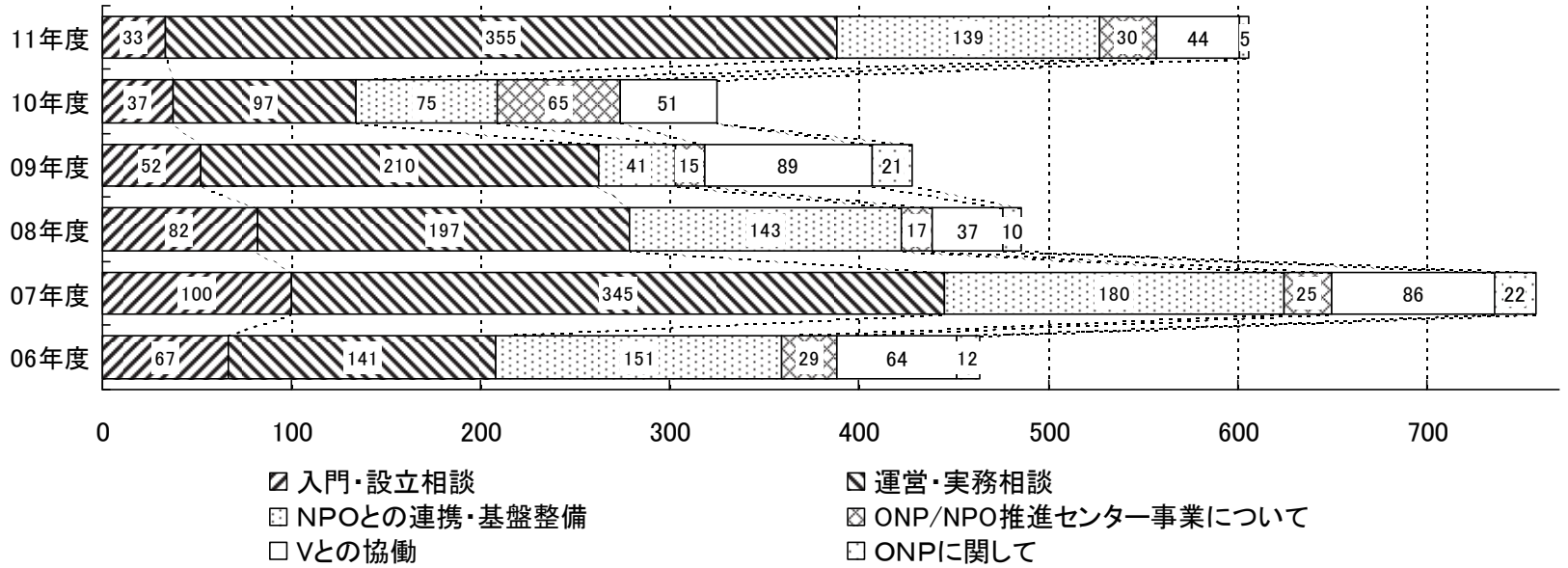
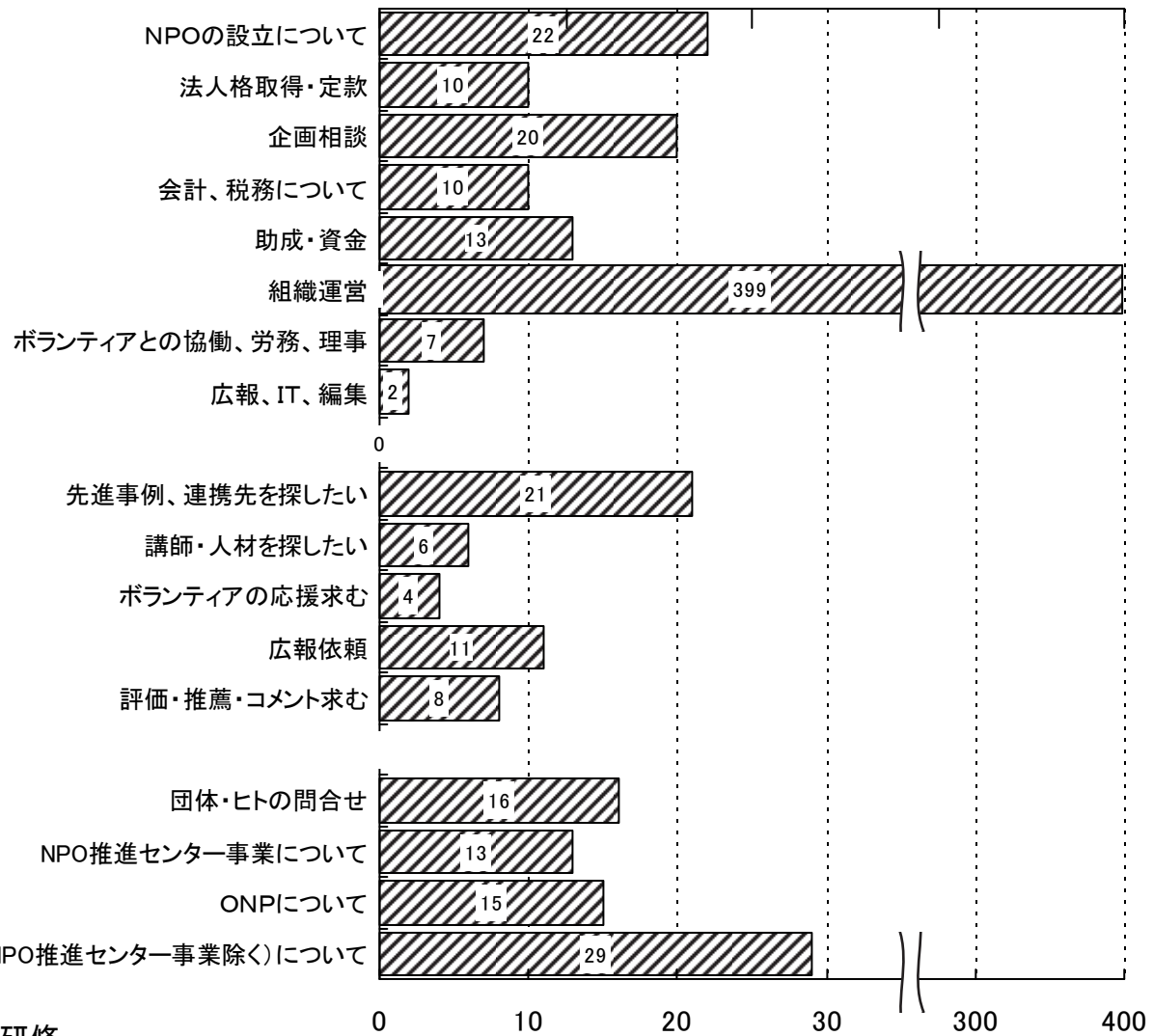


図3-3 市民活動団体の運営支援に関する相談内容 N=606



(2) NPO向け研修

個別の相談対応に加え、説明会や研修会も実施した。下記の研修は、第2章で詳細を報告している。

<NPO入門研修> [大阪府共同募金会の配分金を一部活用]

- ① はじめてのNPO説明会(年6回:4月からの偶数月、第1土曜日)
- ② NPO法人の組織のきほんを考える説明会(年5回:6月からの偶数月、第1土曜日)

<NPO運営研修>

- ① NPO、ボランティアグループのためのレベルアップ講座【大阪市受託事業】

NPOの運営に必要なテーマ11講座を開催。運営にさらに磨きをかけたい活動実践者などが参加した。詳細は2章で報告。

## ②「NPO法人会計基準の入門説明会」、「NPO法人会計基準導入のための個別相談会」の開催

近畿税理士会の協力を得て税理士の派遣を依頼し、NPO法人会計基準のポイントを学ぶ入門説明会、およびNPO法人会計基準を導入したいNPO法人の経理担当者や理事の方を対象に、会計専門家が相談者として対応する個別相談会を開催した。詳細は2章で報告。

## (3)『大阪府内のNPO会計・法制度改正の普及促進事業』、および『「NPOの「会費」「寄付」拡充のための研修・出張コンサル事業」【大阪府「新しい公共支援事業」受託事業】

大阪府より委託を受け、新しい公共支援事業「NPO等の活動基盤整備のための支援事業」として、①「認定NPOの制度を学ぶ研修会および取得のための個別相談会」、②「NPO法人会計基準導入検討のための研修・懇談会および導入のための個別相談会」、③「“寄付”“支援者”の拡大を目指す基礎・テーマ別研修および出張コンサルティング」を実施。研修会および個別相談会は府内4箇所（堺、豊中、枚方、大阪市）で開催した。また、認定NPO法人取得、NPO法人会計基準に関するパンフレットを作成し、大阪府内の全NPO法人に送付した。

### ①認定NPOの制度を学ぶ研修会および取得のための個別相談会

#### 1. 認定NPO「制度を学ぶ研修会」の開催（のべ参加者数：176人）

NPO法改正、認定NPOに関する抜本的改正のポイントを解説。

- ・日 時：2012年1月23日（月）、1月20日（金）、1月29日（日）、1月30日（月）
- ・講 師：早瀬 昇、水谷 綾

#### 2. 認定NPO「認定取得のための個別相談会」の開催（のべ参加団体数：15団体23人）

認定NPOになるための要件の確認や書類の整備状況など、実務支援と取得後の運営手法についての個別相談会。

- ・日 時：2012年1月31日（火）、2月7日（火）、2月8日（水）、2月10日（金）
- ・講 師：秋岡 安、岩永清滋、俣野玲子（税理士）

#### 3. 「認定NPO法人になろう！」パンフレットの作成、配布

認定NPO法人のポイント解説ツールとして作成。5,000部を印刷し、大阪府内の全NPO法人に送付。

### ②NPO法人会計基準導入検討のための研修・懇談会および導入のための個別相談会

#### 1. NPO法人会計基準「研修会+専門家を交えた懇談会」（のべ参加者数：107人）

NPO法人会計基準のポイントの講義と、経営層と会計実務現場の担当者がともに学ぶ「対話型」懇談会。

- ・日 時：2011年12月3日（土）、12月10日（土）、12月11日（日）、2012年1月8日（日）
- ・講 師：近畿税理士会より派遣の税理士
- ・ファシリテーター：関西NPO会計税務研究会メンバー（秋岡 安、脇坂 毅、俣野玲子、岩永清滋、喜多 隆、荻野俊子、水谷 綾）

#### 2. NPO法人会計基準「基準導入のための個別相談会」（のべ参加団体数：12団体18人）

会計基準導入に必要な部門別、勘定科目設定や会計ソフトの実務導入など、運用実践のための個別相談会。

- ・日 時：2012年1月11日（水）、1月12日（木）、1月25日（水）、1月27日（金）
- ・講 師：近畿税理士会より派遣の講師

#### 3. 「NPO法人会計基準を採用した決算書（財務諸表）を作成しよう！」パンフレットの作成、配布

NPO法人会計基準のポイント解説ツールとして作成。5,000部を印刷し、大阪府内の全NPO法人に送付。

### ③“寄付”“支援者”の拡大を目指す基礎・テーマ別研修および出張コンサルティング

#### ①基礎研修「NPOのための資金拡充のイロハ」（のべ参加者数：130人）

寄付・会員を増やしたいと考えるNPOを対象に、資金拡充のイロハを学ぶ基礎研修会。

- ・日 時：2012年1月23日（月）、1月20日（金）、1月29日（日）、1月30日（月）
- ・講 師：水谷 綾

#### ②テーマ別研修（のべ参加者数：110人）

「インターネット こう使えば増えるあなたの団体のファン・寄付者」

- ・日 時：2011年12月21日（水）
- ・講師：菅文彦（コース・アクション）
- ・参加者：34人

「寄付キャンペーンをやってみよう！～実践から盗む具体的ノウハウ」

- ・日 時：2012年1月14日（土）
- ・講師：八木亜紀子（開発教育協会）
- ・参加者：45人

「ファンドレイジングのサイショの三歩」

・日 時：2012年2月11日（土） ・講師：鶴尾雅隆（日本ファンドレイジング協会） ・参加者：14人

「寄付者を100人増やす方法」

・日 時：2012年2月18日（土） ・参加者：17人

・講師：岡本慶（日本ウミガメ協議会）、高井啓太郎（のあつく自然学校）、高見邦雄（緑の地球ネットワーク）

### ③出張コンサルティング

研修参加者の中から希望する団体を対象に、具体的なプログラムとして実現する段階まで支援した。

・対象団体数：8団体

### ④会費・寄付拡充研究会

会費・寄付の拡充に関する支援に関心を持つNPO支援センターと共に研究会を設置。NPOの寄付の現状調査やヒヤリング、コンサルティングのケース検討等を実施し、実践力の向上を図った。

・構成メンバー（5団体8人）：（特活）SEIN・湯川まゆみ、（特活）市民活動フォーラムみのお・須貝昭子、牧野紀之、（特活）とよなか市民活動ネットきずな・坂田慶子、（特活）ひらかた市民活動支援センター・植田奈保美、近堂真理、中村仁美、（社福）大阪ボランティア協会・江渕桂子、水谷綾

## （4）市民活動サロン「遊学亭（ゆうがくてい）」の開催〔大阪府共同募金会の配分金を一部活用〕

毎回異なる「亭主」（コーディネーター）の進行で、亭主自身が注目している市民活動家を招いたサロン。詳細は2章で報告。

## （5）NPO支援専門家関係の研究学習会

### ① 関西NPO会計税務研究会の取り組み

NPOの会計税務専門家ネットワークの関係分野の有志が集まり、2006年度に研究会を設置。11年度上半期は近畿税理士会と協力して相談会と説明会を実施。下半期は大阪府「新しい公共支援事業」の委託事業で、NPO法人会計基準普及のための研修・個別相談の企画・運営を行った。

### ② NPO法人会計基準協議会への参画（本章第6節で報告）

## （6）「NPO経営」などに関する講師派遣

11年度、NPOをテーマとした講師派遣件数は、行政とNPOとの協働方策やコミュニティ・ビジネスに関する講師派遣も含めて116件（2010年度は124件）となり、やや減少した。

## 2. 支援者とNPOの連携支援事業

支援者とNPOとのつながりを築くコーディネーションを進めるため「パートナー登録制度（略称「P登録」、年度登録料=10,000円）」を運営している。

### （1）「パートナー登録」81団体

「パートナー登録」は支援者の信頼に応えられる事業や活動の推進、ネットワーク形成を目指して、協会や支援者となつなりたいと考える団体を対象としている。パートナー登録団体には、個別コーディネーションの他に、

- ・パートナー登録団体限定のメーリングリストを運営
- ・パートナー登録団体の団体概要を協会ホームページで紹介
- ・市民活動総合情報誌『ウォロ（Volo）』、会員限定通信「THE ボラ協」の送付などを行っている。

パートナー登録の団体情報は以下のとおりである（2011年3月現在）。このうち11年度中に新規登録した団体は3団体であった。

| 団体名                    | 所在地 | 代表者   | 活動内容  |
|------------------------|-----|-------|---|
| 特活) アジア子供支援<br>フジワーク基金 | 高槻市 | 白石俊廣  | 戦争や貧困、家庭環境など様々な事情で困難な状況に置かれている子供たちの健全な育成と社会教育の推進。 |
| 特活) いきいき会              | 高槻市 | 坂田朱美  | 食事づくりが困難な高齢者や障害者へ配食サービス、安否確認を実施し、自立を支援。           |
| 特活) いばらき市民活動<br>推進ネット  | 茨木市 | 奈良平典子 | 「市民活動センター」の管理運営と受託事業。                             |
| 特活) インドマイトリの会          | 大阪市 | 水野梅秀  | 1992年から、北インド・クシナガラで子どもの教育支援活動に取り組む。               |

|                           |      |              |  |
|---------------------------|------|--------------|--|
| AA関西セントラル・オフィス            | 大阪市  | 代表者<br>お か ず | アルコール依存症者のセルフヘルプグループ”Alcoholics Anonymous” 関西サービスセンター。       |
| 特活) エス・アイ協会               | 大阪市  | 摺木利幸         | 現代社の社会課題の解決に向けて、「全ての人を包み込む」まちづくりを実現するため活動している。               |
| 特活) NPO子どもネットワークセンター天気村   | 草津市  | 山田貴子         | 「地球が遊び場だ！」をキャッチフレーズに子どもの自然体験活動・地域づくり・地域の子育て支援などの活動に取り組む      |
| 特活) エヌ・ピー・オー<br>みなと       | 大阪市  | 大和田幸治        | 天然温泉施設の活用で、高齢者、社会的弱者の社会参加を促進する。シニアパーティ、笑いと文化の提供など            |
| 特活) エフ・エー                 | 大阪市  | 中川喜代子        | 住民同士の助け合い活動(有償活動)を中心に、地域に根ざした活動を展開。サロン活動、ホームヘルパー派遣、社会教育事業など。 |
| 特活) えんぱわめんと<br>堺/ES       | 堺市   | 北野真由美        | 子どもの人権が尊重され、子どももおとなも自分らしく安心して生きることが出来る地域社会づくりをめざす。           |
| 應典院寺町倶楽部                  | 大阪市  | 西島 宏         | 應典院(寺院)を利用した活動を通じ「こころの文化」の創造・発信をめざす。コモンズフェスタ、講演会、芸術祭など開催。    |
| 特活) おおさか行動する<br>障害者応援センター | 大阪市  | 佐々木康至        | 障害者の外出・生活介助、イベント交流活動など。                                      |
| 特活) 大阪市難聴者・<br>中途失聴者協会    | 大阪市  | 宇田二三子        | 難聴者の社会参加促進、親睦と交流を迫る。難聴者の相互交流事業、要約筆記奉仕員養成事業の実施。               |
| 特活) 大阪スタタリング<br>プロジェクト    | 藤井寺市 | 東野晃之         | 吃音児者の問題解決の貢献を目指す。大阪吃音教室やワークショップなど開催。                         |
| 大阪セルフヘルプ支援<br>センター        | 大阪市  | 松田博幸         | 様々な課題を抱える当事者同士が出会う橋渡し。毎月第1・3土曜日午後、協会に相談事務局開設。                |
| 特活) NPO大阪精神医療<br>人権センター   | 大阪市  | 里見和夫         | 【新規】大阪府内において、精神科医療および社会生活における精神障害者の人権を擁護する活動を行う。             |
| 大阪帆船と国際交流の会<br>(SAIL '0') | 尼崎市  | 井堀真司         | 帆船歓迎や国際交流行事の実施協力、参加。1997年の大阪帆船レースのボランティアで結成。                 |
| 大阪筆記通訳グループ<br>「ぎんなん」      | 大阪市  | 田辺孝子         | 聴力障害者との交流親睦を深め要約筆記の技術向上を目指す。要約筆記、講習会協力など                     |
| 特活) 大阪府高齢者大学校             | 大阪市  | 長井美知夫        | 現在、シニア向け講座を37学科運営している。来年はさらに増設を計画中。                          |
| おんなの目で街を創る会               | 神戸市  | 水野久美子        | すべての人にやさしいまちづくりを利用者の立場からバリアフリーの視点で考え、調査、研究、提案する。             |
| オールアワハーツ                  | 柏原市  | 小林祐子         | 将来の活動に加えて東日本大震災の直接的間接的被害による困窮者の支援                            |
| 特活) 介護保険市民<br>オンブズマン機構・大阪 | 大阪市  | 岡本祐三         | 介護保険事業者の質向上と利用者の満足度を高めるため、市民オンブズマンの養成・派遣など。                  |
| 特活) 関西NGO協議会              | 大阪市  | 飛田雄一         | 市民の国際協力への理解を深めるとともに、国際協力NGOネットワーク化、能力強化活動などを行う。              |
| 特活) 環境情報<br>ステーションpico    | 大阪市  | 大林 輝         | 環境問題解決のため、一般市民への情報提供を行うとともに、NPO、行政企業研究者のネットワークを作る。           |
| 特活) 関西骨髄バンク<br>推進協会       | 大阪市  | 正岡 徹         | 骨髄バンク事業の理解促進を図るため、講演会やドナー登録会を実施するほか、血液難病患者の支援を行う。            |
| 特活) 関西こども文化協会             | 大阪市  | 松浦善満         | 「子どもの権利条約」の推進や次世代育成支援に関する事業、教育・子育てに関する調査・研究、情報誌の発行など。        |
| 特活) 如月会                   | 和泉市  | 竹内俊雄         | 障害福祉サービス事業、介護保険訪問介護事業、地域生活支援事業。                              |
| 特活) 北河内ボランティア<br>センター     | 枚方市  | 里見公利         | ボランティア活動の推進に向け、ボランティアコーディネーター事業、セミナーの開催、情報誌の発行等を行う。          |
| 特活) CAPセンター・JAPAN         | 西宮市  | 側垣一也         | 子どもの人権が尊重され、子どもへの暴力のない社会をめざして、人材養成、啓発、情報提供事業を行う。             |
| きんきビジョン・サポート              | 大阪市  | 堀康次郎         | 視覚障害者や家族のQOL向上のため、関係するさまざまな分野の有志が集い、ユニークな活動を展開中。             |
| くつろぎステーション<br>つばさ         | 大阪市  | 江頭雅史         | コミュニケーションが苦手な将来を模索している若い世代を対象に関連機関と連携し総合的に支援している。            |
| 特活) 高齢者外出介助の会             | 大阪市  | 永井佳子         | 在宅での孤立化やとじこもりを防ぐため、高齢者の外出介助に向け、そのコーディネーターと実際の援助を行う           |
| 特活) 国際交流の会<br>とよなか(TIFA)  | 豊中市  | 葛西美紗         | 在住外国人の生活支援、地域の国際理解推進、身近な国際交流、ネパール等での海外協力に取り組む。               |
| 特活) ごみゼロネット大阪             | 大阪市  | 惣宇利紀男        | モットーはごみの減量から暮らしを見直す。市民協働・ゼロ 웨스트・3Rの推進をキーワードに活動推進。            |

|                                 |       |        |  |
|---------------------------------|-------|--------|--|
| 特活) SEAN                        | 高槻市   | 小川真知子  | だれもが大切にされる社会の実現を目指し、自立支援・啓発・調査研究事業等を実施する。                            |
| 視覚障害者支援の会<br>クローバー              | 大阪市   | 中川由希子  | 視覚障がい者の外出介助を行う。  |
| 特活) シニア自然大学校                    | 大阪市   | 齊藤 隆   | 自然環境保全・地球環境・子ども・地域のための普及啓発、調査研究、社会文化維持継承、自然活動リーダー養成、講師派遣を行う          |
| 特活) 市民活動フォーラム<br>みのお            | 箕面市   | 直田春夫   | 箕面市周辺の市民活動を支援。市民活動センターの運営、政策提言、啓発活動等を行い魅力的な地域社会創造をめざす。               |
| 市民活動プロデューサー<br>協会               | 大阪市   | 稲原珠実   | 市民活動を立ち上げ活動するリーダー(市民活動プロデューサー)の養成と、協働プロセス支援を行っている                    |
| 特活) 住宅総合研究所                     | 大阪市   | 高原 進   | マンションの維持管理に関する調査研究と提案、管理組合への支援対応等を行う。                                |
| 手話サークル「つくし」                     | 大阪市   | 細溝美和子  | 手話の技術取得、聴覚障害者の情報保障の大切さを理解。年1度、協会の協力を得て手話講習会実施。                       |
| 特活) しんぐるまざあず・<br>ふおーらむ・関西       | 大阪市   | 神原文子   | 母子家庭当事者団体として25年の実績を持つ。情報交換活動をはじめ就労支援にも取り組んでいる。                       |
| 特活) シンフォニー                      | 尼崎市   | 山崎 勲   | 自然と社会の調和と共生のまちづくりの推進、魅力あるコミュニティの創造に寄与。芸術文化支援、IT支援、就業支援、福祉従事者支援、NPO支援 |
| 特活) 新森清水学童クラブ                   | 大阪市   | 立花あずさ  | 共働き、母子、父子家庭の児童のために放課後学童保育を実施。長期保育、短期保育。                              |
| 特活) 森林ボランティア<br>竹取物語の会          | 枚方市   | 市山二郎   | 枚方で竹林や雑木林の保全活動を行う。これまで竹の間伐が中心だったが、檜の間伐が主の活動となっている。果樹園での収穫も行っている。     |
| 特活) すいた市民活動を<br>活発にする会          | 吹田市   | 横山正和   | 主に吹田市の市民活動の自立促進、相互連携等をサポート。また行政・事業者と市民の協働推進を支援。                      |
| 特活) ストレス<br>カウンセリング・センター        | 大阪市   | 前川哲治   | 心理カウンセラーを中心に、閉じこもり問題や出社拒否などのストレス問題解決のための相談対応や講習会他を行う。                |
| 特活) 住まいみまもりたい                   | 大東市   | 吉村悦子   | 粗大ごみの処分仕方や捨てるのがもったいないなどの相談を受ける。使える物は地域資源として有効利用しごみの削減活動に取り組む。        |
| 特活) 生活ネットワーク<br>「虹」             | 吹田市   | 中西修子   | 家事援助・身体介護等のサービス事業や障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス等事業、デイサービス事業を行う。               |
| 特活) せかんど                        | 堺市    | 松上達史   | 高齢者・障害者に対して福祉サービス、介護保険事業(訪問介護・訪問入浴・通所介護・ケアプランの作成・訪問看護を行う。            |
| 高槻市市民公益活動<br>サポートセンター           | 高槻市   | 遠矢家永子  | 高槻市と協働で、市民活動における中間支援活動。  |
| NPO法人たかつき<br>市民活動ネットワーク         | 高槻市   | 鍵谷誠一   | 市民・市民活動団体・事業者・行政が協働していくことができる住み良い市民社会づくりに寄与する。                       |
| 特活) 高槻の高齢社会を<br>よくなる会           | 高槻市   | 山本洋子   | 高齢者が在宅で安心して暮らすために必要な支援(介護事業、生活支援、講演会等)他団体等と協働し認知症の人と家族を支えるネットワークづくり。 |
| 特活) 高槻まごころ                      | 高槻市   | 芦谷原外美子 | 心と生活の面における高齢者問題に対し、多世代が触れ合うサロン事業、在宅介護、啓発、相談等の支援事業を行う。                |
| 特活) 多文化共生センター<br>大阪             | 大阪市   | 田村太郎   | 国籍等のちがいを認め、互いを尊重する「多文化共生」のため、在住外国人と日本人双方に事業展開。                       |
| 特活) CHARM                       | 大阪市   | 藤山佳秀   | 日本の暮らす外国籍住民へのHIV等に関する多言語の情報の支援とHIV陽性者の地域支援を行っている。                    |
| 手づくり楽器の森                        | 高槻市   | 高玉 要   | 【新規】子どもたちと手づくりで楽器を作り、演奏を楽しむ活動をしている。                                  |
| 特活) トウギャザー                      | 大阪市   | 中條 桂   | 障がい者の自立と社会参加を啓発・販売・住環境コーディネート・就労支援事業の4つの活動で支援。                       |
| 特活) ななクラブ                       | 寝屋川市  | 水野和代   | 地域の栄養士が中心となって地域の皆さんが生涯を通じて食の自立ができるように支援している。                         |
| 特活) 日常生活支援ネットワ<br>ーク「パーティ・パーティ」 | 大阪市   | 柿久保浩次  | 身体障害者が地域であたりまえの生活ができるよう介護者派遣、移送サービス・介助者研修を実施し、自立と社会参加を支援する。          |
| 日本宇宙少年団<br>アトランティス分団            | 西宮市   | 土畑 伸一  | 青少年に宇宙及び科学への探究心と向上心を促し、平和な国際社会構築に貢献できる人材を養成する                        |
| にほんごサポート<br>ひまわり会               | 大阪市   | 斎藤裕子   | 大阪市平野区で、外国から来た人への日本語学習支援、外国ルーツの子どもへの日本語および教科学習の支援。                   |
| 特活) 日本病院<br>ボランティア協会            | 大阪市   | 信田禮子   | 病院や施設に来院、来所する人々に安らぎを与える病院ボランティアの発展・推進のための活動。                         |
| 特活) むくもり                        | 河内長野市 | 鬼頭大助   | 障害者や高齢者へ日常生活から旅行に至るまでの総合的支援を行い、すべての人が自分らしく生きる社会を目指す。                 |

|                             |       |        |   |
|-----------------------------|-------|--------|---|
| 特活)寝屋川あいの会                  | 寝屋川市  | 三和清明   | 地域住民の助け合いの精神のもと、高齢者・子育て・まちづくり支援などを行う。他に寝屋川市受託事業推進。                    |
| 寝屋川市民<br>たすけあいの会            | 寝屋川市  | 森川加代   | 「寝屋川ボランティアビューロー」と「地域生活支援センター」を拠点に、市民による地域活動、ボランティア活動の推進を行う。           |
| 特活)ノウハウ会                    | 大阪市   | 石毛 浩   | 企業戦士として培ってきたノウハウを社会に還元して新たな生きがいを生み出し、安定化社会の発現に寄与する。                   |
| 特活)パーソナル・アシスタンスネット・東住吉      | 大阪市   | 花岡菊江   | 新たな資源確保(不用品の中から)に取り組んでいる。給湯器、非鉄金属に限り買い取り可能。                           |
| 特活)ひらかた市民活動<br>支援センター       | 枚方市   | 植田奈央美  | 市民活動の面から共に生きる「わ」を広げ、よりよい市民社会の実現を目指し、市民活動の支援を行う。                       |
| 特活)プールボランティア                | 大阪市   | 岡崎 寛   | 障害者・私たちは、障害者も高齢者と一緒に水を楽しむ活動を続け、プールに行ける社会の実現を目指しています!                  |
| 特活)フェリスモンテ                  | 大阪市   | 山王丸由紀子 | 高齢者に安心な地域を目指し、ヘルパー派遣、配食サービス、グループハウス、コミュニティ喫茶などを実施。                    |
| 社福)福祉ネット大和川                 | 大阪市   | 久田幾代   | 障害者の地域自立支援を図るため、障害者の地域生活に関する事業の実施及び障害者援助団体や当事者の会の団体支援を行う。             |
| ベアレット病友の会<br>大阪府支部          | 大阪市   | 河合喜久   | 【新規】主に患者の不安にこたえる相談、学習活動、及び患者同士の情報交換、交流の機会を提供する等、ベアレット病患者のサポートをしている。   |
| 特活)訪問理美容<br>サービス・ドリーム       | 高槻市   | 吉村幸重   | 要介護者や施設、知的障害児、身体の不自由な方々を対象に訪問理美容を行っている。                               |
| 特活)ほのぼの<br>ステーション           | 堺市    | 中司順子   | 地域の方を交えてのイベント参加型研修を企画、開催し地域に根づいた活動をしている。                              |
| 特活)ホピィワールド子ども<br>基金L・D・Hクラブ | 守口市   | 西 和夫   | 文化・音楽・芸術を通じて子どもの能力開発をめざす。芸術鑑賞、セミナー健康指導等。                              |
| 特活)みどり大阪                    | 大阪市   | 三宅英隆   | 【新規】大阪府下の森林で池の復興やビオトープ作り、また北タイなどで植林ツアーの実施、森林の中で農産物の栽培など国内外で活動を展開。     |
| 特活)やお市民活動<br>ネットワーク         | 八尾市   | 伊藤 保   | 八尾市内の市民活動団体間のネットワーク形成により、よりよい市民社会の形成をめざしている。                          |
| 特活)友・遊                      | 寝屋川市  | 谷美代子   | 高齢者の自立支援のため、デイサービス、配食サービス、ふれあいサロンなどを実施する。                             |
| 龍谷大学ボランティア・<br>NPO活動センター    | 京都市   | 松島泰勝   | ボランティアやNPOに興味のある学生への情報提供や活動相談、ボランティアを探している団体からの相談、学生・教職員等へのボランティア啓発等。 |
| 特活)ワークレッシュ                  | 大阪狭山市 | 和久貴子   | 子ども・子育て支援に関する地域住民のニーズに対応するため、子どものためのコミュニティ・スペース、放課後児童会(学童保育)の運営等を行う。  |

2011年度をもって退会した団体は4団体：特活)インドマイトリの会、AA関西セントラル・オフィス、市民活動プロデューサー協会、特活)ホピィワールド子ども基金L・D・Hクラブ

## (2) 支援者の開拓と信頼におけるNPOとのコーディネーション

市民や企業、労働組合より寄贈品や寄付金の申し出があった場合、NPOの取り組む事業や運営に有効に活用できるものについては協会がコーディネーションを行っている。これまで協会が「企業市民活動推進センター」を通じて連携してきた企業や労働組合からの寄付・寄贈の相談も多い。寄付・寄贈者の意思を尊重しながら、主にパートナー登録団体を対象に仲介している。

### ①寄贈品のコーディネーション

2011年度の寄贈品仲介実績は4件(昨年度6件)であった(カレンダー寄贈除く)。また、寄付金の仲介はなかった。

| 寄贈者・社(所在地)                       | 寄贈品の内容など                | 寄贈先団体数           | 時期                  |
|----------------------------------|-------------------------|------------------|---------------------|
| 有限会社須川製本所<br>(神戸市)               | コピー用紙等                  | 協会を利用<br>ONP内で配布 | 2011年10月<br>2012年2月 |
| 住友生命社会福祉事業団<br>(大阪市)             | クラシックコンサートチケット<br>100人分 | 9団体              | 2011年9月             |
| 明治製菓株式会社(日本NPOセンターを通じて)<br>(東京都) | 製菓5万円相当(3~4団体分)         | 3団体              | 2011年11月            |
| 小林 政夫氏(協会関係者)<br>(京都市)           | ノートパソコン1台               | 1団体              | 2012年2月             |

カレンダー寄贈(大同生命、かんでんエルハート、大阪ガス、三菱地所リアルエステートサービス大阪支店等)多数

③ 助成金および賞への推薦協力(個人・団体の推薦)

- ・産経市民の社会福祉所・・・パートナー登録団体1団体を推薦、社会福祉賞1団体受賞(副賞30万円)
- ・大阪府福祉基金社会起業家ファンド助成事業  
 ...パートナー登録団体1団体を推薦、ステップアップ助成に助成決定
- ・大阪商工信用金庫社会福祉賞 ... パートナー登録団体2を推薦、受賞ならず

④ 助成金などの審査委員派遣

以下の助成金等の審査委員(25件)に職員を派遣し、市民活動団体への助成審査などの支援をした。

- ・「大阪市市民活動推進基金運営委員会」(大阪市。永井)
- ・「大阪市市民活動推進基金区役所市民協働型事業」(大阪市。永井)
- ・「大阪市民間活力導入プロジェクト審査委員会」(大阪市。水谷)
- ・「吹田市市民公益活動促進補助金」(吹田市。早瀬)
- ・「枚方市産業活性化支援補助金交付対象事業選定委員会」(枚方市。永井)
- ・「大東市提案公募型委託事業」(大東市。江渕)
- ・「奈良市コミュニティビジネス検討委員会」(奈良市。岡村)
- ・「災害ボランティアNPO活動サポート募金運営委員会」(中央共同募金会。早瀬)
- ・「朝日新聞厚生文化事業団東日本大震災救援委員会」(同事業団。早瀬)
- ・「JCIE 東日本大震災復興支援プログラムメットライフアリオ社員寄付子ども支援プログラム」(JCIE。早瀬)
- ・「サラリーマン(ウーマン)ボランティア活動助成」(大同生命厚生事業団。早瀬)
- ・「シニアボランティア活動助成」(大同生命厚生事業団。早瀬)
- ・「ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業」(広げよう愛の輪運動基金。早瀬)
- ・「朝日新聞厚生文化事業団『高齢者への暴力防止助成』」(同事業団。早瀬)
- ・「コミュニティスポーツ推進助成プログラム」(住生健康福祉財団。水谷)
- ・「非営利組織による人材育成活動に対する資金助成事業企画会議」(電通育英会。永井)
- ・「積水ハウスマッチングプログラム事業理事会」(積水ハウス。水谷)
- ・「ファイザープログラム～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援助成」(ファイザー。永井)
- ・「関西グリーン電力基金」(同運営委員会。早瀬)
- ・「京都地域創造基金助成褒賞選考委員会」(京都地域創造基金。水谷)
- ・「みのお市民活動支援金(夢の実支援金)交付検討会議委員」(みのお市民活動センター。永井)
- ・「共生・地域文化大賞」(浄土宗。早瀬)
- ・「Shinjoプロジェクト・市民活動公募助成」(真如苑。早瀬)
- ・「Shinjoプロジェクト・児童福祉施設助成」(真如苑。早瀬)
- ・「Shinjoプロジェクト・自立援助ホーム助成」(真如苑。早瀬) など

3. NPOの情報提供事業

(1) メールマガジン「NPOぼいす」の発行

メールマガジン「NPOぼいす」では、市民活動総合情報誌『ウォロ (VoLo)』に掲載中の「ぼいす&シャウト!」を中心に、協会実施の研修や『ウォロ (VoLo)』最新号のお知らせ、大阪ボランティア協会や大阪NPOプラザの情報などを掲載している。2012年3月・第111号発行時の登録配信数は1,239件(昨年度比211件増)である。

(2) 「大阪NPO情報ネット (http://www.onp.or.jp/)」の企画・運営 [一部、大阪府府民文化部、大阪市民政局受託]

大阪府内のNPOに関する総合的な情報を分かりやすく提供するホームページとして、2006年2月に開設。大阪府内のNPO・市民活動団体の検索や、NPOのためのセミナー情報、行政のNPO支援施策や支援制度の案内、NPO法人の設立・運営情報、大阪NPOプラザの利用方法などを掲載している。





大阪府認証のNPO法人の定款や事業報告書などをインターネット上で閲覧できるとともに、任意団体を含むNPO・市民活動団体は個別の団体情報を掲載できる。

(内容の概要)「大阪府内NPO・市民活動団体検索」「NPOのためのイベント・セミナー情報」「NPOのための助成金&自治体施策情報」「大阪府NPO法人認証関連情報」「大阪NPOプラザについて」などで構成。

(アクセス頻度など) 11年度の訪問数は51,443件(昨年度比8,933件増)、ページビュー243,451件(昨年度比5,442件減)。1日に約141件の訪問者がある。約3,220団体の団体情報を掲載。

## 4. 自治体のNPO関連施策・協働推進支援事業

### (1) 自治体の市民活動促進策定支援事業

2011年度も大阪府内の各自治体などの委託や委員委嘱を受け、自治体の市民活動促進施策の作成支援事業に精力的に取り組んだ。自治体の政策策定支援に関わった主な取り組みは以下のとおりである。

#### ① 大 阪 市 : 『協働の事例集』のアドバイザー就任

前年度にまとめた「市民活動協働指針」をもとに、『協働の事例集』を発行することになり、早瀬が内容全般に関するアドバイザーに就任した。

#### ② 吹 田 市 : 「市民公益活動審議会」の会長派遣

会長(早瀬)を派遣。2011年度は、市民公益活動補助金の助成報告会の運営、補助金募集要綱の確認、応募事業の審査、市民活動推進拠点のあり方などについて審議を行った。

#### ③ 箕 面 市 : 「非営利公益市民活動促進委員会」への委員派遣

箕面市の非営利公益市民活動の促進に関し、意見等について調査審議するための審議会に、委員(永井)を派遣。2011年度は、①「みのお市民活動支援金」(新制度による運用の初年度)の交付決定状況、②箕面市のNPO施策と今後の検討課題、③箕面市第五次箕面市総合計画と今後の検討課題等について検討した。

#### ④ 豊 中 市 : 「千里文化センター市民運営会議」への委員派遣

千里文化センター(コラボ)の運営や事業のあり方などを検討し、議論するための市民運営会議に、ファシリテーターとして委員(永井)を派遣。11年度は、①市民実行委員会の事業評価、②12年度の事業の担い手承認、③12年度市民実行委員会事業計画と人員体制の承認、④市民運営会議設置要綱の改正と第3期市民運営会議の人員体制を検討した。

#### ⑤ 和 泉 市 : 「市民活動支援制度判定会」の委員就任

住民税の1%相当額を市民活動に助成する「あなたが選ぶ市民活動支援事業」の判定会委員(早瀬)を派遣した。

#### ⑥ 奈 良 市 : 「市民公益活動推進会議」の委員就任

市民参画と協働による市民公益活動を推進し、また、市民公益活動を支援する「1%支援制度」について検討する会議に、委員(水谷)を派遣した。

#### ⑦ 奈 良 市 : 「奈良市コミュニティビジネス検討委員会」の委員就任【新規】

奈良市のコミュニティビジネス推進施策について検討する会議に、委員(岡村)を派遣。2010年度は、コミュニティビジネスの定義、事業者の調査設計などについて検討した。

#### ⑧ 長 岡 市 (新潟県) : 「市民協働条例検討委員会」への委員派遣

長岡市での市民協働条例作成にあたり、委員(早瀬)を派遣し、市民ワークショップに助言者として参加するとともに、推進拠点、助成事業などの条例の内容について助言を行った。

#### ⑨ 福 井 市 : ボランティア活動推進施策のアドバイス受託【新規】

福井市での「ボランティア支援施策」と「総合ボランティアセンター設置」に関する基本構想策定に関するアドバイス業務を受託し、アドバイザーとして早瀬を派遣した。

### (2) NPOと自治体の協働・連携支援事業

以下の委員会等(2件)に職員を派遣し、NPOと自治体との協働連携施策を支援した。

- ・「大阪市福祉人材養成確保推進事業施策検討委員会」(大阪市。水谷)
- ・「大阪市事業仕分け」(大阪市。水谷)
- ・「西宮市版事業仕分け『ザ・チェック!西宮』」(西宮市。水谷)

### (3) 全国の自治体での「市民活動と行政の協働に関する職員研修会」への講師派遣

以上の他、市民活動と行政職員との協働に関する職員研修会に講師を派遣している。11年度は全国の自治体や職員研修機関から30件(2010年度は45件)の要請に応えた。

## 5. NPO推進機関への支援とネットワーク推進事業

### (1) 「関西NPO支援センターネットワーク(KNN)」の運営

関西圏のNPO支援センターが集い、ネットワークならではの強みを生かして検証作業や課題解決をめざすネットワーク組織として2005年に発足。11年度は研究会を2回開催し、3つのテーマでゼミを行った。

#### ①. KNN研究会

第19回 2011年7月11日(月)

- ・場所:大阪NPOプラザ ・参加者:25人(14団体)
- ・内容:関西の中間支援組織としてできる被災地支援を考える、ゼミ報告会&企画を考える など

第20回 2011年9月22日(木)

- ・場所:和歌山県NPOサポートセンター、わかやまNPOセンター他 ・参加者:24人(12団体)
- ・内容:「拠点訪問&ケーススタディ(とよなか市民活動ネットきずな)」など

#### ②. KNNゼミ

「広報力アップゼミ」7団体11人、4回開催(のべ参加者26人)

「市民自治ゼミ」6団体6人、7回開催(のべ参加者22人)

「被災地支援ゼミ」6団体7人、2回開催(のべ参加者7人)

#### ■構成団体(1府3県24団体)※地域>団体名の五十音順に掲載

【大阪】特活)いくの市民活動支援センター、池田市公益活動促進協議会、特活)いばらき市民活動推進ネット、特活)おおさか元気ネットワーク、大阪狭山市民活動支援センター、社福)大阪ボランティア協会、特活)かわちながの市民公益活動推進委員会、特活)SEIN、特活)市民活動フォーラムみのお、特活)すいた市民活動を活発にする会、特活)たかつき市民活動ネットワーク、高槻市市民公益活動サポートセンター、特活)とよなか市民活動ネットきずな、寝屋川市立市民活動センター、特活)ひらかた市民活動支援センター、街づくり夢基金、特活)やお市民活動ネットワーク 【兵庫】特活)あしやNPOセンター、NPO会計支援センター、特活)しみん基金・KOBÉ、特活)市民事務局かわにし、特活)宝塚NPOセンター 【滋賀】特活)しがNPOセンター 【和歌山】特活)わかやまNPOセンター

### (2) 全国レベルでの市民活動推進機関との連携

#### ①「日本NPOセンター」の副代表理事就任

協会常務理事(早瀬)が副代表理事に就任し、総会、3役会、理事会、評議員会、合宿などに出席するなどして、運営に協力した。

#### ②「日本ファンドレイジング協会」の理事就任

協会常務理事(早瀬)が理事に就任し、総会、理事会などに出席するなどして、運営に協力した。

### (3) 地域の市民活動推進機関の自立的運営への援助と協力

#### ①「北河内ボランティアセンター」の活動に対する援助と協力

11年度も、A. 理事(水谷)に就任、B. 事務局運営経費の助成、C. その他、パナソニック労組などとの協力関係支援などを通じて、事業をサポートした。

**②「おおさか行動する障害者応援センター」の活動に対する援助と協力**

11年度も、A.理事・監事に就任し、運営への助言等を進めた。

**(4) 各種ネットワークへの参加**

**①「近畿圏NPO支援センター連絡会議」(事務局：近畿労働金庫)への参加**

近畿労働金庫を事務局に近畿地区の民間NPO支援センターの情報交換と近畿労働金庫のNPO支援事業に対する意見交換の場として開催。11年度は、主に、担当の白井と水谷が出席した。

**②「近畿ソーシャルビジネス・ネットワーキング」(事務局：大阪NPOセンター)への参加**

近畿地域の自治体・事業者・支援機関・金融機関・教育機関等と広域的ネットワークを構築し、地域課題の解決と新たなソーシャルビジネス/コミュニティビジネス事業創出による経済活性化をめざすネットワーク。11年度も、情報収集のためメーリングリストのみに参加した。

**③「大阪府社会起業家中間支援組織連絡会」(事務局：おおさか元気ネットワーク)への参加**

大阪府社会起業家ファンド推薦機関登録団体(全7団体)で構成され、社会起業家の発掘・育成をめざす中間支援組織のネットワーク。11年度は、「大阪府社会起業家活動冊子」の企画制作、ならびに「大阪府社会起業家フォーラム」を企画運営するために、連絡会を7回(4月21日、5月19日、7月19日、10月18日、11月15日、1月17日、3月13日)開催し、永井が委員として参画。2月25日に開催したフォーラムで「障がい者の働くを応援する人集まれ！」という分科会を企画し、ファシリテーターを務めた。

**④「ソーシャル・ビジネス&コミュニティ・ビジネス研究会(SB/CB研究会)」(事務局：大阪府商工会連合会地域貢献型企業経営サポートセンター)への参加**

商工会・商工会議所のSB/CB支援のあり方について研究するため、SB/CB支援に取り組む商工会連合会、商工会議所、NPO支援組織等で研究会を組織。11年度は研究会を3回(6月9日、7月28日、11月21日)開催し、永井が委員として出席し助言した。

**⑤ 組織の社会的責任推進に関わるNPO関係者ネットワークの構築(5章で報告)**

## **6. NPOの税・法制度改革や会計基準普及に対する取り組み**

全国の市民活動支援組織で結成する「NPO/NGO税・法人制度改革連絡会」や「NPO法人会計基準協議会」の世話団体として、下記の点を中心に各種改革推進をはかった。

**(1)「NPO/NGO税法人制度改革連絡会」への参画**

2011年6月、認定NPO法人の認定要件の緩和と税制優遇策の拡大、NPO法人の会計基準の変更などを盛り込んだ改正NPO法が成立し、新たな市民公益税制が実現した。当協会は改革運動の中心となった表記連絡会の世話団体として、与野党の国会議員への働きかけなどを進めた。なお、これまで大きな役割を果たしてきたNPO/NGO税・法人制度改革連絡会は11年度末をもって解散。制度改革へのアドボカシーの動きは、今後検討することになった。

**(2)「NPO法人会計基準協議会」への参画**

NPO法人に有効な会計基準が策定し、普及活動に努めているNPO法人会計基準協議会に世話団体として参加。11年度は12年度への新組織体制づくりに向けて精力的に動いた。